

旧陸軍桶川飛行学校を語り継ぐ会ニュース

No. 2

H20.10.15 付 読売新聞 埼玉版

(11月16日までの土、日、祝日と12月の7日、21日にも公開します)



展示の前で新聞の取材を受ける
井上一郎さん(下士官 75期・助教)



棚の残る内務班(兵舎)でNHKテレビ
(H17.8.3)、テレビ埼玉(H20.5.2)のビデオ
を流しました。

桶川 旧陸軍飛行学校で写真展 特攻隊員など150点

「旧陸軍桶川飛行学校を語り継ぐ会」(白田智子会長)が、桶川市川田谷の旧陸軍「熊谷陸軍飛行学校桶川分教場」の兵舎で、関係者から集めた写真を展示、一般に公開している。

「語り継ぐ会」によると、分教場は1937年(昭和12年)に開設。約1600人の飛行兵らが飛行機の操縦などを学んだほか、終戦直前には特攻隊の訓練基地として使われた。展示は、現存する兵舎を使い、かつての入校や卒業の風景、特攻隊員の姿、帽子やゴーグルなどを撮影した写真の複

製約150点を飾っている。会場となった兵舎の板壁や天井は当時のままで、寝台の模型も並んでいる。語り継ぐ会は、分教場がある土地の所有者である国土

に、建物の保存を働きかけたため、署名活動を続けている。これまでに約9000人の署名が集まった。

展示は15日と、11月16日までの土、日曜日と祝日も公開時間は午前10時～午後3時。問い合わせは、事務局の鈴木さん(携帯電話0900・25554・7429)へ。

旧桶川分教場に残る兵舎内には戦時中に撮影した写真が並ぶ



撮影: 鈴木

後列左から：森田、藤村(整備員)、杉井、小川、秋山、増田(整備員)、今井(事務局)、町田(庫内班)、三上、砂川(副会長)、武田、佐藤、天沼(整備員弟)、天沼(正明：前側)、江森
 中列左から：柳井(元整備員) 戸田(特操1期館林・桶川教官) 井上(桶川助教) 櫻井(櫻井隊長の子)。
 前列左から：内藤、大倉、白田(会長・伍井芳夫子)、野本、山岸雅(通信兵)、井上(息子さん)、奥様